

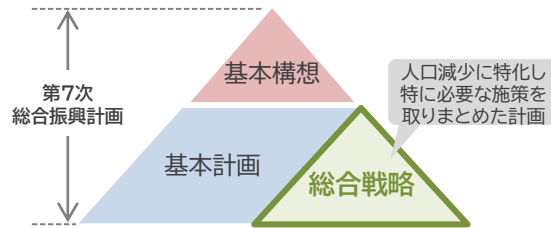
# 第3期 木島平村総合戦略概要版

## 1 策定の趣旨

- 国は、デジタル技術の活用によって地域の個性を生かしながら地方の社会課題解決や魅力向上を図る「デジタル田園都市国家構想」の実現を図るため、令和4年12月23日に第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂し、2023年度を初年度とする「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を新たに策定しました。さらに令和5年12月26日には改訂版が閣議決定されました。
- 木島平村総合戦略(以下「本総合戦略」という。)は、国及び長野県の総合戦略を勘案しながら、「木島平村人口ビジョン」に示した目標人口(令和22年(2040年)3,560人、令和42年(2060年)2,910人)の実現と活力ある地域社会の構築に向け、今後4年間の基本的な計画を定めるものです。

## 2 位置付け

- 本村の最上位計画である「第7次総合振興計画」(令和7年度から令和14年度)は総合的な振興及び発展を目的とし、村民一人ひとりが「木島平村に住んで良かった、住み続けたい」と実感できる村づくりに向けて施策を展開するための村の長期計画です。
- 一方、「木島平村総合戦略」は、「第7次総合振興計画」の基本計画のうち、国において策定された「デジタル田園都市国家構想総合戦略」に定められた、まち・ひと・しごとの創生分野における人口減少に特化した施策に重点を置いたものです。



## 3 計画期間

- 令和7年度(2025年)から令和10年度(2028年)までの4年間

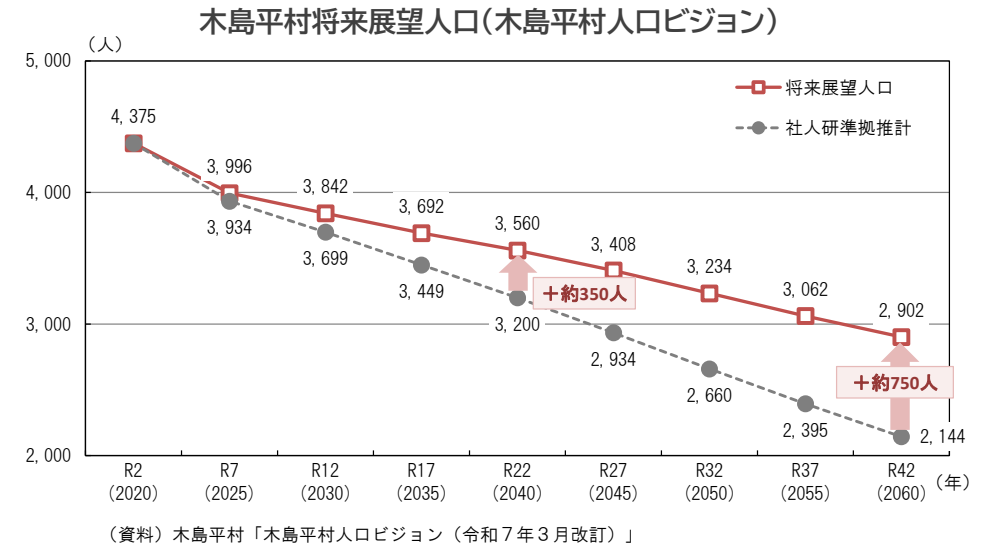
## 4 推進・検証体制

- 本総合戦略では、施策の方向性ごとに数値目標(重要業績評価指標: KPI)を設定します。PDCAサイクルのもとで、指標の達成状況など施策・事業の効果を客観的に検証し、必要に応じて総合戦略の見直しを行い、より効果的・効率的に事業を推進します。
- なお、事業効果の検証については「木島平村総合戦略推進委員会」において、検証と改善を行うものとなります。

## 目標人口 戦略における最上位の目標

令和22(2040)年 **3,560人**、令和42(2060)年 **2,910人**

(注)木島平村将来展望人口を踏まえて設定



## 目標人口を達成するための 2つの基本目標

### 基本目標1 少子化対策プロジェクト

#### ■数値目標(KGI)

指標名	基準値	目標値(R10)
出生数	17.2人 (R元~R5平均)	21人 (R7~R10平均)

1-(1) 総合的な子育て環境と魅力的な教育環境

1-(2) 安心して子育てできる医療体制

1-(3) 若い世代が安心して暮らせる住環境

1-(4) 若い世代の負担を軽減する

### 基本目標2 住み続けたい暮らし実現プロジェクト

#### ■数値目標(KGI)

指標名	基準値	目標値(R10)
子育て世代(20~49歳)の移住者数	[参考値] 移住相談を通じて移住した世帯数6世帯(R4調査開始)	52人 (R7~R10累計)

2-(1) 安心して暮らせる医療・福祉環境

2-(2) 雇用を支える多様な産業の持続的な発展

2-(3) 住みたくなる・住み続けたい安全・安心な生活環境

2-(4) 持続可能な地区づくり